



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月9日

上場会社名 古林紙工株式会社

上場取引所 東

コード番号 3944 URL <http://www.furubayashi-shiko.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 古林敬碩

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員統括管理本部長 (氏名) 宮崎明雄

TEL 06-6941-8561

四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	12,874	6.3	542	17.5	549	19.3	368	17.8
29年3月期第3四半期	12,108	4.5	461	9.1	460	20.7	312	18.2

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 913百万円 (%) 29年3月期第3四半期 379百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	339.46	334.15
29年3月期第3四半期	285.27	281.21

当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合を実施したと仮定して、「1株当たり四半期純利益」および「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	18,430	8,679	41.3
29年3月期	16,896	7,819	40.1

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 7,613百万円 29年3月期 6,776百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		2.50		2.50	5.00
30年3月期		2.50			
30年3月期(予想)				25.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「-」と記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は2円50銭となり、1株当たり年間配当金は5円となります。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	16,600	1.8	600	5.9	530	2.3	350	0.2
								322.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成30年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式併合の影響を考慮しております。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	1,776,820 株	29年3月期	1,776,820 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	704,775 株	29年3月期	704,611 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	1,072,184 株	29年3月期3Q	1,080,744 株

当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合を実施したと仮定して、「期末発行済株式数(自己株式を含む)」、「期末自己株式数」および「期中平均株式数(四半期累計)」を算定しております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

(株式併合後の配当および連結業績予想について)

当社は、平成29年6月29日開催の第87回定時株主総会において、株式併合について承認可決され、平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。なお、株式併合考慮前に換算した平成30年3月期の配当予想および連結業績予想は以下のとおりとなります。

- 平成30年3月期の配当予想
1株当たり配当金 期末 2円50銭
- 平成30年3月期の連結業績予想
1株当たり当期純利益 通期 32円24銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善傾向が持続し雇用環境が堅調に推移するも、個人消費は可処分所得の伸び悩みや消費性向の低下が持続しており、地政学リスクも含め先行き不透明な状況が続いております。

中国では、政府の抑制策により経済は緩やかに減速するなかで、雇用・所得環境が改善してきており、個人消費が景気を下支えしております。

このような状況の中、当社グループにおきましては、「包装を通じて社会に奉仕します」の社是に則り、当社グループ一体でお客様の環境に則した事業活動を推進するとともに、「優秀な製品」「確実な納品」「適正な価格」の造り込みを進めてまいりました。

その結果、売上高は12,874百万円(対前年同期比6.3%増)、営業利益は542百万円(対前年同期比17.5%増)、経常利益は549百万円(対前年同期比19.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は368百万円(対前年同期比17.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,534百万円増加し18,430百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が426百万円、投資その他の資産が812百万円増加したこと等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ674百万円増加し9,751百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が414百万円増加したこと等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ860百万円増加し8,679百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の業績につきましては、平成29年5月2日に公表しました連結業績予想から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,322	1,573
受取手形及び売掛金	4,512	4,938
商品及び製品	654	638
仕掛品	280	309
原材料及び貯蔵品	257	257
その他	165	199
貸倒引当金	△12	△12
流動資産合計	7,178	7,902
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	1,816	1,639
土地	1,689	1,689
その他(純額)	1,227	1,408
有形固定資産合計	4,732	4,736
無形固定資産	82	77
投資その他の資産		
投資有価証券	4,445	5,239
退職給付に係る資産	109	123
その他	348	352
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	4,900	5,712
固定資産合計	9,714	10,526
繰延資産		
社債発行費	5	3
繰延資産合計	5	3
資産合計	16,896	18,430

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,401	3,814
短期借入金	1,090	1,240
1年内返済予定の長期借入金	720	651
未払法人税等	74	115
賞与引当金	128	41
その他	979	1,152
流動負債合計	6,392	7,014
固定負債		
社債	600	600
長期借入金	1,316	1,218
退職給付に係る負債	102	108
資産除去債務	3	3
その他	664	809
固定負債合計	2,686	2,737
負債合計	9,078	9,751
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,151	2,151
資本剰余金	1,383	1,383
利益剰余金	1,794	2,108
自己株式	△967	△967
株主資本合計	4,361	4,674
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,836	2,383
為替換算調整勘定	402	427
退職給付に係る調整累計額	178	130
その他の包括利益累計額合計	2,416	2,939
新株予約権	32	33
非支配株主持分	1,010	1,032
純資産合計	7,819	8,679
負債純資産合計	16,896	18,430

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
売上高	12,108	12,874
売上原価	9,958	10,653
売上総利益	2,150	2,220
販売費及び一般管理費	1,688	1,678
営業利益	461	542
営業外収益		
受取利息	7	10
受取配当金	61	68
その他	47	38
営業外収益合計	115	116
営業外費用		
支払利息	28	21
その他	88	88
営業外費用合計	116	109
経常利益	460	549
特別利益		
新株予約権戻入益	0	—
特別利益合計	0	—
税金等調整前四半期純利益	460	549
法人税等	157	172
四半期純利益	304	377
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△8	10
親会社株主に帰属する四半期純利益	312	368

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	304	377
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△55	546
為替換算調整勘定	△583	38
退職給付に係る調整額	△45	△48
その他の包括利益合計	△683	536
四半期包括利益	△379	913
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△173	891
非支配株主に係る四半期包括利益	△206	22

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	日本	中国	合計
売上高			
(1) 外部顧客への売上高	9,690	2,418	12,108
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	624	624
計	9,690	3,042	12,732
セグメント利益	481	109	591

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	591
セグメント間取引消去	1
その他の調整額	△130
四半期連結損益計算書の営業利益	461

(注) その他の調整額は主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	日本	中国	合計
売上高			
(1) 外部顧客への売上高	10,095	2,778	12,874
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	642	642
計	10,095	3,421	13,516
セグメント利益	517	151	668

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	668
セグメント間取引消去	1
その他の調整額	△127
四半期連結損益計算書の営業利益	542

(注) その他の調整額は主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。